

I-④ いじめに関するその他活動（①～③に分類できない教育実践）

（東京学芸大学・教育学部）

いじめを受けている子どもの見せる様子に関して、「いじめの SOS 信号」として、カウンセラーたちが集めたものに、教員たちから集めたものを加え、「いじめ識別力」も数値化して朝日新聞で公表し、それを以下のブログでも配信している。

「いじめ SOS のブログ—東京学芸大学杉森伸吉研究室（個人—集団関係の文化社会心理学）」

<http://ijimesos.cocolog-nifty.com/blog/>

I-④ いじめに関するその他活動 (①～③に分類できない教育実践)

(東京学芸大学・教育学部)

**\*東京学芸大学教育実践研究支援センター教育臨床研究部門「教師のための教育相談」(FAX・電子メール)**

全国の教師からのあらゆる相談を受け付けている。

<<http://www.u-gakugei.ac.jp/~crsep/rinsyo/top.html>>

なお、東日本大震災の発生に伴い、2011年3月17日に「東日本大震災特設 先生のための電子メール相談」を開設し、統合し、相談に当たっている。この相談の中に、いじめ問題に関わる教師の生徒指導に関わる相談を受けることが多い。<<http://for-supporters.net/>>

**\*発達障害電話相談(教育実践研究支援センター)**

障害をもつ人たちやその人たちに関係している方々を対象に、電話にて様々な電話相談を受けている

**\*発達障害相談(附属特別支援学校)**

附属特別支援学校相談部では、附属特別支援学校の教員を中心に、東京学芸大学教育実践研究支援センターの教員等の関係諸機関の協力を得ながら相談に応じ、共に問題の解決をはかっている

<<http://www.u-gakugei.ac.jp/~crsep/rieec/RIEEC/ja/soudand.html>>

I-④ いじめに関するその他活動（①～③に分類できない教育実践）

（東京学芸大学・教育学部）

依頼された講演会・研修会等における啓蒙（大河原美以）

- ① 「いじめ」をテーマにして依頼を受けた研修会
- ② 「感情の育ち」「不登校」「保育」関係のテーマで依頼を受けた研修会、講演会においても、  
その中で、いじめ問題には必ずふれている。
- ③ カウンセラー等へのコンサルテーションなどの研修会では、いじめに関する事例に対する  
スーパーヴァイズ、コンサルテーションを行っている。

I-④ いじめに関するその他活動（①～③に分類できない教育実践）

（山梨大学・教育人間科学部）

教員名（専門分野）： 谷口 明子（教育心理学）

<社会教育> 山梨日日新聞コラム ともに学ぼう！知識を地域へ 時代を読む

No.37（平成24年11月7日） 「学校はいじめ対応窓口に」取材協力

【内容】昨今のいじめの特徴と現状について簡単に述べたうえで、短期的には役割分担を伴う組織的対応と、長期的には道德教育をはじめ子どもの心を育てることの必要性を指摘し、いじめ対策のいじめ対策におけるキーパーソンとして学校の役割を再認識することを提唱した。